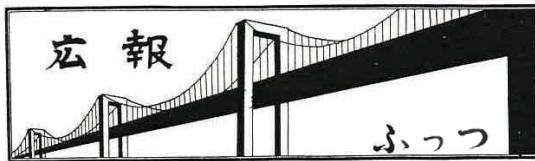


### 竣工した役場庁舎

下の写真は、富津町役場庁舎です。この建物は本年4月1日天羽町役場庁舎と合併してより富津町役場と併せて使用されています。内部の配置は裏面にあります。

### 人口動態

(4月1日現在)  
世帯数 12,289  
人口男 26,139  
女 26,983  
計 53,122



編集発行 / 千葉県君津郡富津町役場 電話天羽70511代

### 特色ある地域開発を

富津町長職務執行者 三平 良



新しい「富津町」が四月二十五日に発足いたしました

これは誠に喜ばしい次第であります。合併三町の協議により、不肖私が町長職務執行者に選ばれました。もとより微力ではございますが、初代町長の就任される間短期間ではあります。新町建設の理念である「海と太陽と緑あふれる総合都市」の建設に向けて、各地域の特色を活かした開発との調和のとれた住民福祉の向上に努力致す次第であります。何分にも新町発足早々かと存じますが、何卒旧三町に

### 新町の予算について

### 新しい富津町が発足

### 年間総予算 四十八億円

本町は四月二十五日、三町の合併により富津町として発足し、新町の建設総合五か年計画を主軸として「海と太陽と緑あふれる総合都市」の建設を目標とし、歩み始めました。これに伴い財政規模は一段と大型化し、住みよい町づくりにより多額の投資がなされるようとしています。

今回の年間予算の総額は一般会計、特別会計を合せて四、八三五、六七二千元となり次のように編成されています。

一、六三六、五九一千元 特別会計  
一、一九九、〇八二千元 (内訳)  
国民健康保険事業 四、八三五、六七二千元

有線放送電話事業 四、六七、六八四千元  
一般会計 九、六四七、一千元  
広域行政受託事業 六、四三二、二千元  
母子健康センター事業 五、八一九、九千元  
水道事業 六、二二一、六七六、六千元  
合 計 四、八三五、六七二千元

### 天羽警察署が富津警察署に

このたびの合併により五月十五日から「天羽警察署」の名称が「富津警察署」に変わります。また、木更津警察署が管轄していた旧富津町は、富津警察署の管轄に移りました。このように管轄区域が変更されたために、旧富津町に

寄せられた郵便物を更に新町育成のため、倍旧のお力添えを賜わりますようお願い申し上げます。

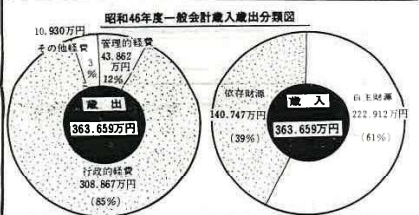
#### 昭和46年度一般会計歳入歳出予算総括表 (単位:千円)

科	目	歳入		歳出		
		予算額	構成比	予算額	構成比	
自主財源	町税	594,627	16.3	管理費	58,543	1.6
	分租金及交付金	952,631	26.2	警務費	380,077	10.5
	使用料及手数料	25,140	0.7	社会費	139,865	3.8
	財政収	217,682	6.0	衛生費	174,119	4.8
	寄附金	133,310	3.7	労働費	460	—
	繰入金	34,015	0.9	農林水産費	1,200,180	33.0
	繰入金	271,715	7.5	商工費	195,988	5.4
	繰入金	27,754	0.8	土木費	547,568	15.0
	地方交付金	506,668	13.9	防衛費	51,556	1.4
	地方債	1,100	—	教育費	656,515	18.1
依存財源	地方債	217,643	6.0	保健費	122,416	3.4
	地方債	435,604	11.9	消防費	76,399	2.1
	地方債	218,700	6.1	災害復旧費	25,005	0.7
	地方債	—	—	公債費	7,900	0.2
	地方債	—	—	その他	3,636,591	100.0
	地方債	—	—	地方債	—	—
	地方債	—	—	地方債	—	—
	地方債	—	—	地方債	—	—
	地方債	—	—	地方債	—	—
	地方債	—	—	地方債	—	—
地方債	—	—	地方債	—	—	

なお一般会計の予算内容は次のとおりです。

本庁分  
一、四二四、二二四千元  
富津地区 九、三三二千元  
一、一九八、九三二千元  
大佐和地区 四、六三三、九二〇千元  
天羽地区 五、四九四、五二五千元  
計 四、八三五、六七二千元

(注)富津地区の予算が多額となっているのは、特殊事情の下洲漁場建設負担金が九五四、四三二千元含まれているためです。また歳入歳出予算の概要は別表の通りであります。



### 管内投票所一覧表

### 5月30日は町長選挙の投票日

午前7時より 午後6時まで

投票区名	投票所	投票区の区域
第1投票区	青堀地区青年館	大堀5区全域、大堀1区の内第2、第3、第4部落の区域
第2投票区	青堀漁業協同組合	大堀2区全域、大堀1区の内第1部落の区域
第3投票区	青堀南部漁業協同組合	吉木、西川の区域
第4投票区	富津小学校	富津東町、仲町及び新井の区域
第5投票区	大正公民館	富津西町、浜町、新町の区域
第6投票区	川名公民館	川名、篠部の区域
第7投票区	飯野小学校	旧飯野村の全域
◎大佐和支所管内		
第8投票区	大佐和支所	小久保全域
第9投票区	岩瀬保育園	岩瀬、千種新田の区域
第10投票区	吉野小学校	旧吉野村の全域
第11投票区	佐貫小学校	宝竜寺、花ヶ谷、佐貫、東佐貫、亀沢
第12投票区	八幡分枝	中村1、中村2、鶴岡の一部の区域
第12投票区	八幡分枝	大坪、八幡、笹毛、鶴岡の一部の区域
◎天羽支所管内		
第13投票区	天羽支所	大字湊の区域、荒津、海良、竹岡の一部の区域
第14投票区	湊小学校	大字数馬、岩城、望井、台原、更和、桜井の区域
第15投票区	天神山小学校	大字花輪、不入斗、横山、長崎、相川、の区域
第16投票区	旧梨沢分校	大字梨沢、相川の一部の区域
第17投票区	竹岡保育所	大字竹岡の区域
第18投票区	天羽漁協組合共生支所	大字萩生の区域
第19投票区	金谷分館	大字金谷の区域
第20投票区	峰上地区公民館	大字関尻、上後、小志駒、六野、旧原、大森、寺尾、恩田
第21投票区	環南小学校	大字志駒、山中の一部の区域
第22投票区	下沢公民館	大字山中の区域
第23投票区	関豊出張所	大字関、御代原、豊岡の区域

### 明るい町政を あなたの一票で

◎町長選挙  
四月二十五日、旧富津町、大佐和町、天羽町三町の合併してより新「富津町」が発足し、これに伴って富津町長選挙を次により執行することになりました。

◎不在者投票  
選挙の当日、正当な理由により投票所におもむけず投票することができない選挙人のために、投票日の前日までに投票所へ行って投票することができ、その結果を「不在者投票」として集計されます。

◎選挙管理委員会  
選挙の公正な執行を確保するため、選挙管理委員会が設けられます。委員は選挙人名簿を調査し、投票所を指定し、投票用紙を配布し、開票を行います。

#### ◎支所の位置等

支所の名称	位置	所管区域
富津支所	富津町青木一、五六一	旧富津地区
大佐和支所	小久保二、九五八一	旧大佐和地区
天羽支所	富津町湊 二六〇	旧天羽地区

#### ◎選挙管理委員会

委員長	委員	職務代理人
山田 治	宮田 源四郎	石渡 東吉
山田 治	宮田 源四郎	石渡 東吉
山田 治	宮田 源四郎	石渡 東吉

富津町選挙管理委員会  
TEL 〇四七六六〇五一一

善く困難であるべきこと。その他くわしい事は町選挙管理委員会におたづね下さい。

五月三十日に行なう町長選挙の不在者投票の期間は、五月二十三日から五月二十九日まで、毎日午前八時三十分から午後五時まで各支所で行っております。

富津町議会議員名簿

4月25日現在

Table of council members with columns for name, position, and residence. Includes names like 谷津久保, 小久保, etc.

新富津町事務分掌

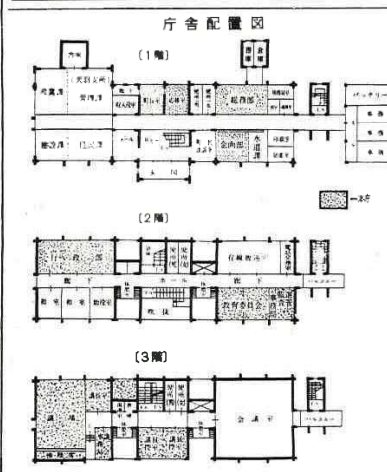
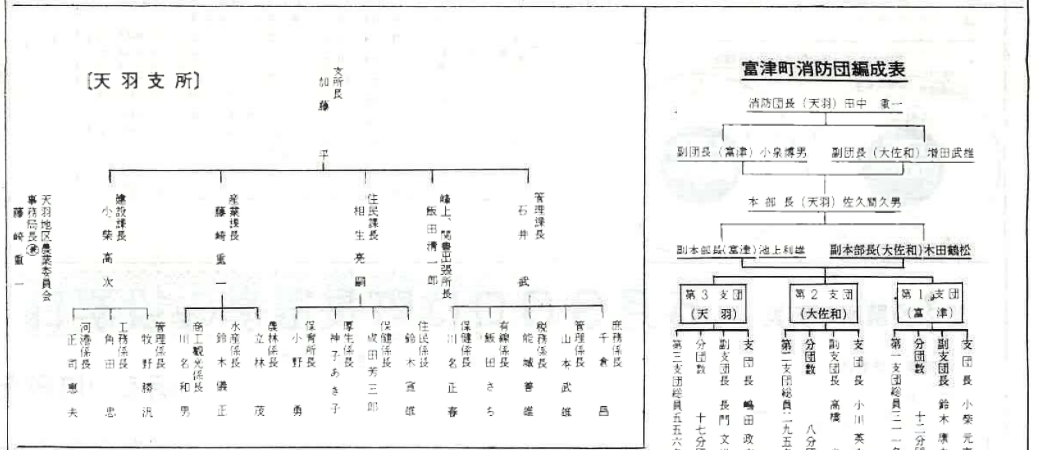
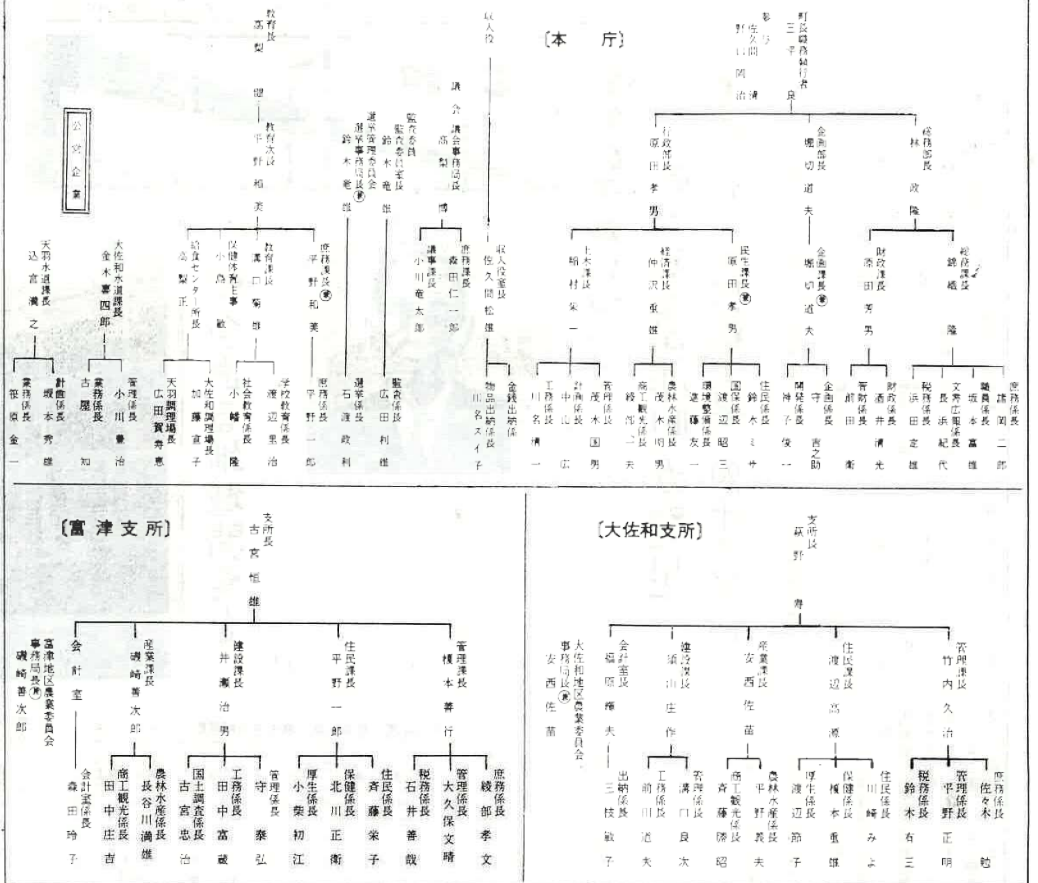


Table with 4 columns: District, Branch, and details of the 3 branches (1st, 2nd, 3rd) including their respective areas and personnel.

新町教育委員 きまる
一、四月二十五日に新町の初め教育委員会が開かれました。その決果次のように決定されました。
教育委員長 白井 東 (大佐和)
教育委員 白石 宏 (富津)
石渡武郎 (大佐和)
石野清一 (富津)
高梨健一 (天羽)
二、新町の教育施設は小学校十三校、中学校五校、総計十八校となりました。
三、三ヶ町が共通して今日まで教育施設の充実に特に留意して、教育優先の行政をすすめてこられておりますが、また新町建設五ヶ年計画にまよれば今後教育施設に多額の投資が予定されております。